

円描き大会

とは何か？

～学長企画YNUささらサロン～



YNUささらサロンは、文理融合・分野横断型研究を強化・推進するため、自由で横断的な研究交流を活発にする新たな取り組みです。教職員・学生皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

ささらとは…

茶筌のように、竹の小筒のように、竹の小筒の節から先を細かく割って束ねた道具のこと。政治学者丸山真男が著書『日本の思想』(1961)で、「日本の総合大学は、今後は蛸壺型ではなく、分野の枠を超えて連携すると共に、根底に哲学を持った発展が必要であり、ささら型への大学へ変わる必要がある」と述べている。

- プログラム -

- ① 学長挨拶
- ② 講演「円描き大会とは何か？」
- ③ 総合討論

2018.6.28 (Thu.)

16:15～17:45

概要

円描き大会は、根上生也教授が長年続けてきたイベントで、フリーハンドできれいな円を描くことを競う大会です。なぜ円を描くだけのことに多くの人が集まるのか、円を描くことにどういう意味があるのかなどを踏まえて、文理融合・異分野融合の視点から、どのような展開が可能なのかについて討論します。「数学教育」「特別支援教育」「認知症・介護」「画像処理・AI」「iPad・アプリ活用」「社会貢献」等に興味がある方の参加を期待します。

運営リーダー
大学院環境情報研究院
研究院長

根上 生也



会場：中央図書館(S3-6) メディアホール

対象：本学教職員・学生・参加自由・申込不要